



定期総会を開催 会長に平出 信人氏

4月18日(土)古牧公民館において令和8年度住民自治協議会の定期総会が開催されました。本年度の会長には平出信人氏(西尾張部区)が選任され、事業活動方針、事業計画、収支予算、会則・細則の一部改正及び役員選出等の審議が行われ全ての議案が承認されました。



就任あいさつ

新会長 平出 信人

新緑の候、古牧地区にお住いの皆さまにおかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃から住民自治協議会(住自協)の活動にご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。この度、令和8年度古牧地区住自協会長を務めさせていただくことになりました。身が引き締まる思いですが、皆さまからお力添えをいただき、精一杯に務めてまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

さて、住自協は地域の身近な課題を住民目線で解決し、安心・安全で住みやすい地域づくりを目指して発足した組織です。古牧地区では平成19年3月にスタートし、今年で19年目を迎えます。

しかし、近年は家族形態の変化、就労機会の延長、そして世界情勢の変化とそれに伴う物価上昇等に加

え、自然災害の多発化・激甚化や巧妙な詐欺犯罪等により、地域を取り巻く環境は大きく変化してきております。住自協としては、この変化を捉えながら、皆さまに安心して暮らせる地域づくりを進めていくことの重要性を再認識しているところです。

このため、これまでの役員の皆さまが築いてこられた積み重ねを大切にしたいと、昨年度スタートした「古牧地区第4次地域福祉活動計画」に基づく地域福祉の推進、生活環境の維持・改善、地域防災力の強化、安心・安全なまちづくり、交流と親睦を図るための事業などに、住自協の各部が密に連携し丁寧に活動してまいります。

住自協の活動を推進していくためには地域の皆さま、各区、各種団体、市行政並びに関係機関との連携が不可欠です。関係する全ての皆さま方の一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



退任あいさつ

前会長 柴 芳夫

このたび、古牧地区住民自治会長を退任することとなりました。副会長、会長として3年間、地域活動に携わらせていただきましたが、力不足により十分な成果を残すことができなかったのではという思いが残っております。皆さんの期待に応えられなかった点については、心より反省しております。

地域を取り巻く環境は、少子高齢化や生活様式の変化などにより大きく変わり、従来の住民自治の活動では立ち行かない場面も多くあり、限られた時間の中で何をすべきか迷いながらの活動となりました。そのような中でも役員の皆さんが日々の活動を支えてくださり、また、地域の皆さんも温かく見守

り、協力してくださったお陰で何とか務めを果たすことができました。心より感謝申し上げます。

現在、地域が抱える大きな課題の一つが役員のなり手不足です。この課題を解決するため「自治活動を限られた人だけで支えるのではなく、できる人が、できる時に、できる事を少しずつ担っていく」ということで地域の輪が広がっていく。このことがこれからの古牧地区にとって大切だと感じております。

今後は次の世代の皆さんに地域づくりを託し、できる形で古牧地区の地域づくりに関わっていきたいと思います。副会長、会長として至らぬ点の多い3年間でしたが、関係機関、団体、役員の皆さま、地域の皆さまに心より御礼申し上げ、退任のあいさつといたします。

基本方針

古牧地区住民自治協議会では、参画する12区が連携してお住いの皆さまとともに「誰もが安全・安心で住みよいまち古牧」を目標に活動を行っております。

今年度は、昨年度実施した事業棚卸しの成果も踏まえつつ、4部会（総務・福祉・安全・教養文化）の各部の活動を通じて、地域福祉の増進、生活環境の維持と改善、交流と親睦を図るための各種事業などを積極的・効率的に展開して、地域の一層の活性化と支え合い、助け合い、思いやりとふれあいのある地域づくりを推進するため活動を実施してまいります。

また、各種団体等の事業と連携するなど、効果的に活動してまいります。

総務部会

〈総務部、環境美化部〉

- 1 水害対策、生活道路での交通安全、地域の防犯・防災活動などの社会生活を営むうえで必要な対策、改善などについて、長野市をはじめとする関係機関と連携を図り活動を推進します。
- 2 明るい地域づくりのため「社会を明るくする運動」、全戦没者への哀悼の意を捧げるため「全戦没者追悼と非戦の誓い」に関係団体とともに実施します。
- 3 災害に備え地域防災の活動強化を図るため、「古牧地区自主防災活動要領」（令和5年11月策定）を基本に、昨年度全戸配布した「安心・安全わが家の防災」を活用し、自主防災連絡会の活動を通じて、各区の防災、災害時の減災に向けて防災研修会、防災訓練などを実施します。また、必要な人材の育成を進め一層の地域防災活動の充実を図ります。
- 4 各区でのごみの分別の推進、ゴミステーションの改修、不法投棄防止活動、公園など地域の皆さまの協力を得て美化活動を行い、地域の環境美化の推進を図ります。

福祉部会

〈福祉健康部、子育て支援部〉

- 1 地域福祉活動の充実と課題を解決するため、地域福祉活動計画を策定し活動に取り組んできており、引き続き「古牧地区第4次地域福祉活動計画」（令和7年度～令和11年度）に沿って、「つむぎ つなぎ 育て合い 支え合う まち古牧」を柱に福祉活動を推進します。

- 2 各区で開催するサロン事業をはじめ健康維持を図るための健康体操などの活動を支援して、高齢者や要支援者の皆さまが楽しく参加し、安心して暮らすため活動を推進します。
- 3 各区で行われている健康体操をサポートするため、指導者の育成、技能の習得向上のための講座などを実施します。
- 4 福祉活動を行うためには、福祉推進員を中心とした地域での活動が重要となります。このため、地域福祉大会や研修会などを通じて福祉活動への理解と協力を得て、支え合い活動を展開します。
- 5 古牧地区全体で子育てを支援するため、各区及び関係団体の参画を得て子育て支援のための活動を推進します。
- 6 地域助け合い事業が継続的に可能となるよう各区の協力を得て、事業に必要な協力員の確保と育成に努めていきます。

安全部会

〈防犯部、交通安全部〉

- 1 地域の犯罪、交通事故防止など身近な生活安全を確保するため、防犯、交通安全の活動に取り組みます。
- 2 登下校の子どもたちを守るパトロール、見守り活動をはじめ各区での夜間の防犯パトロールの実施などの防犯活動、交通量の多い幹線道路の交差点での街頭啓発など活動を実施します。
- 3 小・中学生を対象とした「防火・防犯・交通安全ポスターコンクール」を関係機関とともに実施し、作品の製作を通して意識の高揚を図るとともに、周辺事業者の協力

を得て入選作品のポスターを掲示するなど地域全体で安心・安全のための啓発活動を実施します。

教養文化部会

〈公民館部、青少年育成部、人権男女参画部〉

- 1 文化芸能祭、公民館交流球技大会の開催などを通して、古牧地区の老若男女が交流し親睦を図る機会の確保に努めます。
- 2 子ども会活動の実施、スポーツ大会などを開催して子どもたちの仲間作りと健全育成を推進します。また、昨年度新たに実施した「三世代交流ふるさとふれあいフェス

ティバル」を、今年度も引き続き開催します。

- 3 「差別のない住みよい古牧」を目指して、人権尊重、男女共同参画の社会の実現に向けた人権研修会、セミナーを開催して、意識の醸成に努めます。

広報部

「ぷらネットこまき」の発行や「ホームページ」を通じて住民自治協議会の活動を地域の皆さまに広報するとともに、各区の広報通信員から区の活動などの情報提供を受け、各区の活動などを紹介する広報・広聴活動に努めます。

一般会計及び特別会計収支予算計画

1 一般会計

収入の部

(単位：千円)

収入総額	38,580
いきいき交付金	21,967
その他補助金・交付金	2,115
各区等の負担金等	8,173
使用料	150
雑収入(募金事務等)	454
前年度繰越金	5,721

支出の部

(単位：千円)

支出総額	38,580
事業費(5部会の事業)	12,917
事務局費	13,579
交付金・助成金	11,147
積立金	250
予備費	687

2 特別会計

福祉移送サービス事業

収入の部

(単位：千円)

収入総額	2,324
補助金(市社協)	510
地区負担金	900
雑収入	2
前年度繰越金	912

支出の部

(単位：千円)

支出総額	2,324
車両維持費	1,050
事務費	320
雑費	20
自動車更改積立金	500
予備費	434



柴会長あいさつ



総会風景



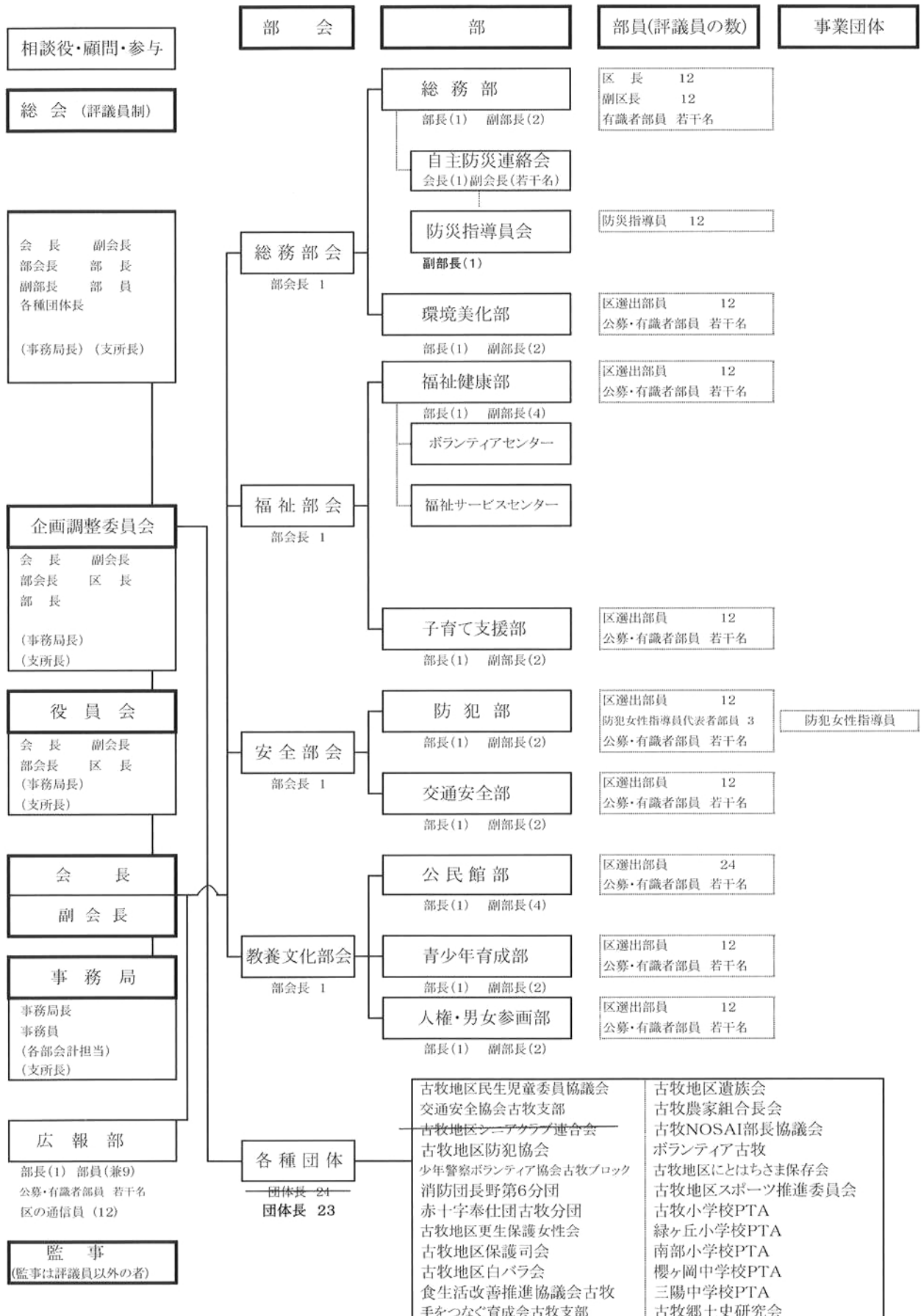
退任役員



就任役員

令和8年度 古牧地区住民自治協議会組織図

(一部改正：改正内容は次頁)



会則及び細則の一部改正について

I 会則の改正

1 第7条第3項

- (1) 古牧地区住民自治協議会組織の各種団体から古牧地区シニアクラブ連合会を削除する。

【改正の理由】

- 当該の古牧地区シニアクラブ連合会から会を解散した旨の届け出があったため。
(令和8年4月10日古牧地区シニアクラブ連合会解散)

II 細則の改正

1 細則第9条第1号関係

- (1) 第9条第1号別表1の「古牧地区シニアクラブ連合会」を削除する。

※ 第9別表1

(改正(案)) 各種団体助成金交付額		
交付団体名	交付金額(円)	実施方法変更による廃止
(略)		
古牧地区シニアクラブ連合会	20,000	(略)
(略)		
(現行) 各種団体助成金交付額		
交付団体名	交付金額(円)	実施方法変更による廃止
(略)		(略)
古牧地区シニアクラブ連合会	20,000	
(略)		

定期総会質問事項

出席者より

役員を選出するのに大変苦慮して、2役・3役と兼務しているのが現状です。更に事業の見直しや各部の統合も視野に入れて役員の削減も考慮していただきたい。

住自協より回答

部員の選出は、基本12区からとされている。今後、部の統合や再編、事業の見直し、選出方法など更に検討すべきと考える。区としての考えも提案をしていただき協議していきたい。

令和8年度「ぷらネットこまき」編集担当

	所 属	氏 名		所 属	氏 名
部長	広 報 部	島 田 明	部員	防 犯 部	藤 本 達 成
部員	総 務 部	小 嶋 瑞 紀	"	交 通 安 全 部	塚 田 隆
"	環 境 美 化 部	峰 村 辰 郎	"	公 民 館 部	西 川 政 雄
"	福 祉 健 康 部	菅 原 久 生	"	青 少 年 育 成 部	安 田 晃 子
"	子 育 て 支 援 部	松 橋 さ つ き	"	人 権 ・ 男 女 参 画 部	小 林 剛



古牧地区の世帯数と人口

令和8年4月1日現在

12,091 世帯

25,991人

(男 12,843人 女 13,148人)

■発行所 古牧地区住民自治協議会
(電話259-8359・FAX219-1057)
(E-mail: komaki@vivid.ocn.ne.jp)

■発行者 平出 信人

■編 集 ぷらネットこまき編集委員会

■印 刷 (有)小池印刷



HP
ご覧ください